

開催日時	2023年7月20日	16:00—17:30
------	------------	-------------

講師	平田達也	(株)メイワパックス (技術士、包装専士)
----	------	-----------------------

テーマ名	軟包装シリーズ 軟包装ができるまで (印刷・ラミ・スリット・製袋)	出席者(敬称略・順不同)
		【対面】 今田克己、清水太一、山本高之、堤正一、小谷聖(以上関西理事) 羽馬友子 【Web】 橋本香奈、大原勝哲、松田充広、小濱博信、友滝謙輔、三輪亮治

内容	①メイワパックス及び軟包装の一貫生産体制について ②印刷について(製版、印刷方法、インキ、グラビア印刷について) ③ラミネートについて(押出し、ソルベント、ノンソルベントの仕組みや特性について) ④スリットについて(スリット機の仕組み、種類、役割について) ⑤製袋について(製袋方法、特殊加工について) ⑥質疑応答
----	--

※前回と同様に対面+ZOOM=HYBRIDで講義をおこなった。

講義の状況
(写真等)

● 軟包装の製造の流れ、グラビア印刷の仕組み

The flowchart illustrates the production process: 資材購入 (Material Purchase) including Ink, Film, Adhesive, etc., leads to 印刷 (Printing) and 製版 (Plate Making). The process continues through 受注 (Order), 印刷 (Printing), ラミネート (Lamination), エーシング (Etching), 検査・巻き直し (Inspection/Rewind), スリット (Slitting), 製袋 (Bag Making), and finally 梱包・出荷 (Packaging/Shipping). A detailed diagram of the Ink Coating Process (インキ塗工部) shows the flow from an Ink Tank (インキタンク) through an Ink Pan (インキパン), Finishing Roll (ファニッシャーロール), Plate (版), Doctor (ドクター), and Pressure Roll (胴圧ロール) to the Film (フィルム).

● ラミネートの種類、スリット機、製袋機について

各ラミネートの特徴

		生産方式	硬	エネルギー使用	耐熱性	生産設備費用
押出ラミネート	フィルムに樹脂を溶融	大ロット生産	軟	多 (樹脂溶融)	~100°C	多
ノンソルベントドライラミネート	フィルムを接着剤で貼り合わせ	小ロット	↓	少	~120°C	少
ソルベントドライラミネート	フィルムを接着剤で貼り合わせ	小ロット	硬	中 (溶剤乾燥)	~135°C (脱臭・排気設備必要)	中

他の加工の機械と製袋機の違い

